

BR-H816 シリーズの仕様

最新の情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ（buffalo.jp）をご参照ください。

■対応メディア

メディアの種類	書き込み (*2)	読み出し (*2)
BD-R (1層) (*1) (*3)	最大 8 倍速 (*4)	最大 8 倍速 (*5)
BD-R (2層) (*1) (*3)	最大 8 倍速 (*4)	最大 8 倍速 (*5)
BD-R<LTHタイプ>(1層) (*1) (*6)	最大 2 倍速	最大 2 倍速
BD-RE (1層) (*1) (*7)	最大 2.3 倍速	最大 4.8 倍速
BD-RE (2層) (*1) (*7)	最大 2 倍速	最大 4.8 倍速
BD-ROM (1層) (2層)	—	最大 8 倍速
DVD-R (1層) (*1)	最大 16 倍速	最大 16 倍速
DVD-R (2層) (*1)	最大 4 倍速	最大 8 倍速
DVD-RW (*1)	最大 6 倍速	最大 10 倍速
DVD+R (1層) (*1)	最大 16 倍速	最大 16 倍速
DVD+R (2層) (*1)	最大 4 倍速	最大 8 倍速
DVD+RW (*1)	最大 8 倍速	最大 10 倍速
DVD-RAM (*1) (*8)	最大 5 倍速	最大 5 倍速
DVD-ROM (1層)	—	最大 16 倍速
DVD-ROM (2層)	—	最大 12 倍速
CD-R (*1)	最大 48 倍速	最大 48 倍速
CD-RW (*1)	最大 24 倍速	最大 40 倍速
CD-ROM	—	最大 48 倍速
音楽 CD (CD-DA) (*9)、 CD-TEXT (*10)	—	最大 40 倍速

*1 メディアご購入の際に、必ず対応書き込み速度をご確認ください。メディアによって対応書き込み速度は異なります。

*2 内蔵用（シリアル ATA 接続）製品をお使いの場合、DMA 転送をしていないと CD では最大 20 倍速、DVD では最大 2.3 倍速、Blu-ray では最大 0.56 倍速となります。

*3 BD-R Ver.1.1 (50GB/25GB) 以降の対応です。なお、BD-R Ver.1.1 以降は、BD-RE Ver.1.0 のみ対応の民生機（Blu-ray レコーダーなど）とは互換性がありません。

*4 外付用製品で USB 接続をされる場合、TurboUSB を有効にした場合でも最大 6.5 倍速に制限されます。TurboUSB が有効でないと最大 5.6 倍速となります。

*5 外付用製品で USB 接続をされる場合、TurboUSB 有効時、無効時共に最大 7.2 倍速に制限されます。

*6 BD-R Ver.1.2 以降の対応です。

*7 BD-RE Ver.2.1 (50GB/25GB) 以降の対応です。BD-RE Ver.1.1 のメディアやカートリッジ付のメディアはご使用できません。なお、BD-RE Ver.2.1 以降は、BD-RE Ver.1.0 のみ対応の民生機（Blu-ray レコーダーなど）とは互換性がありません。

*8 カートリッジからディスクの取り出しができないタイプの DVD-RAM メディア (TYPE1) や、片面 2.6GB の DVD-RAM メディア、RAM2 マークのついた DVD-RAM メディアはご使用できません。

*9 デジタル再生に対応したプレーヤー（Windows Media Player 9 以降など）で再生してください。

*10 パソコンで再生する場合は、再生ソフトウェアが CD TEXT に対応している必要があります。オーディオ機器で再生する場合は、オーディオ機器が CD TEXT に対応している必要があります。

※ DVD-Video を再生するときは、リージョンコード（地域コード）が「2」や「フリー」であることをご確認ください。リージョンコード（地域コード）が「2」や「フリー」以外の DVD-Video は再生しないでください。

■動作環境

温度：5～35℃ 湿度：20～80%（結露なきこと）

■最大消費電力

25W 以下

■必要なパソコン環境

メディアへの書き込みには、次の DOS/V パソコン (OADG 仕様) が必要です。

- CPU Pentium4 1.8GHz 以上
 - * Blu-ray Disc の映像編集、鑑賞時は、PentiumD 3.2GHz 以上必要（CoreDuo T2500 2.0GHz 以上推奨）です。
 - * DVD を高画質（フルハイビジョン）で再生するには、Intel Core2 Duo1.5GHz 以上、AMD Turion 64 × 2 1.8GHz 以上推奨です。
 - メモリー 512MB 以上
 - * Blu-ray Disc の映像編集、鑑賞時は、1GB 以上推奨です。
 - グラフィック 解像度 1024 × 768 ドット以上、High Color(16ビット)色以上
 - * 解像度 1280 × 1024 ドット (SXGA) 以上推奨です。
 - ハードディスク空き容量 30GB 以上
 - * Blu-ray Disc 映像編集時は、60GB 以上推奨です。
- ※ 内蔵用（シリアル ATA 接続）製品では DMA 転送にすることをお勧めします。DMA モード以外の転送方式 (PIO モード) では CPU への負荷が大きいため、ディスクの再生時にコマ落ち、音飛びが発生することがあります。
- ※ 外付用製品で USB 接続をする場合、USB2.0 で接続してください。USB1.1 接続には対応しておりません。

△注意 Blu-ray Disc の映画タイトル等の再生には以下の環境が必要です。

CPU PentiumD 3.2GHz 以上（CoreDuo T2500 2.0GHz 以上推奨）

メモリー 1024MB 以上

GPU NVIDIA Geforce 7600GT/7900GT 256MB 以上、
または、ATI X1800/X1900 256MB 以上

※ NVIDIA ForceWare92.92 以降、ATI Catalyst6.7 最新版が必要です。

* ビデオカードには、COPP 対応ドライバーが必要です。また、DVI/HDMI のデジタル出力時には HDCP 対応モニターと VGA カードが必要となります。

* インターネット回線が必要となります（著作権保護機能を利用するため）。

■書き込み動作確認メディア

弊社で書き込み動作を確認したメディアは次のとおりです。以下に記載のメディア以外を使用した場合、メディアの品質により正常に書き込みができないことがあります。また、書き込みを行う際は、書き込み速度に対応したメディアを使用してください。

メディアの種類*1	メディアの対応速度	対応メディア	
BD-R	1層	6倍速(8倍速書き込み対応*2)	三菱化学、TDK、ソニー
		6倍速	パナソニック
		4倍速(8倍速書き込み対応*2)	日立マクセル、三菱化学、TDK、ソニー、パナソニック
		2倍速(8倍速書き込み対応*2)	日立マクセル、三菱化学
		2倍速(6倍速書き込み対応*2)	TDK、パナソニック
		2倍速	ソニー
	2層	6倍速(8倍速書き込み対応*2)	TDK
		6倍速	三菱化学、パナソニック
		4倍速(6倍速書き込み対応*2)	三菱化学、TDK
		4倍速	パナソニック
		2倍速(4倍速書き込み対応*2)	三菱化学
		2倍速	TDK、パナソニック
BD-R(注) (LTHタイプ)	1層	2倍速	太陽誘電、三菱化学
BD-RE	1層	2倍速(2.3倍速書き込み対応*2)	日立マクセル、三菱化学、TDK、ソニー、パナソニック
	2層	2倍速	TDK、パナソニック
DVD-R	1層	16倍速	日立マクセル、太陽誘電、三菱化学、TDK、ソニー
		8倍速	日立マクセル、三菱化学、TDK、ソニー
	2層	8倍速	三菱化学
		4倍速	三菱化学、パナソニック
DVD-RW		6倍速	日立マクセル、三菱化学、TDK
		4倍速	日立マクセル、三菱化学、TDK、ソニー、日本ビクター
		2倍速	三菱化学、TDK、ソニー、日本ビクター、パナソニック
DVD+R	1層	16倍速	日立マクセル、太陽誘電、三菱化学、TDK、ソニー
		8倍速	日立マクセル、太陽誘電、TDK、ソニー
	2層	8倍速	三菱化学
		2.4倍速	三菱化学、TDK、ソニー
DVD+RW		8倍速	三菱化学
		4倍速	日立マクセル、三菱化学、TDK、ソニー
DVD-RAM		5倍速	日立マクセル、パナソニック
		3倍速	日立マクセル、パナソニック
CD-R		1～48倍速	日立マクセル、太陽誘電、三菱化学、TDK、ソニー
		24倍速	三菱化学
CD-RW		4～10倍速	三菱化学、TDK、ソニー
		4倍速	三菱化学、TDK、ソニー

- *1 推奨メディア以外を使用した場合は、メディアの品質により正常に書き込みが出来ないことがあります。書き込みを行う際は、書き込み速度に対応したメディアが必要です。
 - *2 弊社では(*) マークがついた速度での書き込みが可能なことを確認しております。これは、弊社にて書き込み確認を行ったものですので、メディアメーカーへのお問い合わせはご遠慮ください。また、全ての環境においての書き込みを保証するものではありません。あらかじめご了承ください。
- ※ 対応メディアは、順不同に記載しています。
- (注)BD-RのLTH(Low To High/有機色素系)タイプのディスクは、2007年3月に規格(BD-R ver.1.2)された新しいディスクです。ブルーレイ対応レコーダーや他のドライブで使用される場合は、BD-RのLTHタイプに対応しているかご確認ください。LTHタイプに対応していない場合は、使用できません。